

- 問1 平安時代の文化において、藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂に代表される、阿弥陀如来を信仰して極楽浄土への往生を願う信仰を何といいますか。また、その建築の特徴として正しい説明を選びなさい。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 念仏札を配り歩く踊念仏の拠点として、全国の主要な街道沿いに建立された | 2. 武家社会の風習を取り入れ、質実剛健な書院造の様式を初めて採用した | 3. 禅宗に基づき、石や砂だけで自然の風景を表現する枯山水の庭園を備えた | 4. 浄土信仰（浄土教）に基づき、阿弥陀堂を池の中に配置して極楽の宮殿のように仕立てた |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問2 平安時代の中期から後半にかけて、社会の混乱や末法思想の影響により人々の間で広まった、「南無阿弥陀仏」と唱えて阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰を何といいますか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|---------|
| 1. 真言宗 | 2. 禅宗 | 3. 日蓮宗 | 4. 浄土信仰 |
|--------|-------|--------|---------|
- 問3 国風文化の特色の一つとして、日本人の感情を細やかに表現できるようになったことが挙げられます。この背景にある、文字の成立に関する説明として最も適切なものを選んでください。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 漢字をくずしたり、その一部をとったりして作られた「かな文字」が普及した。 | 2. 仏教の経典を正確に写経するために、サンスクリット語をもとにした文字が使われた。 | 3. キリスト教の布教とともに伝わったローマ字が、貴族の間で急速に広まった。 | 4. 朝鮮半島から伝わった「ハングル」をもとに、日本語の音に合わせた文字が作られた。 |
|---|--|--|--|
- 問4 奥州藤原氏が平泉に中尊寺金色堂のような大規模な寺院を建立し、都の文化を取り入れながら独自の文化を発展させることができた経済的な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 鎌倉幕府の執権から、東北地方の統治費用として多額の援助金を受けていたから。 | 2. この地域で産出される豊富な金や、馬などの北方特産物の交易によって莫大な富を得ていたから。 | 3. 大陸から伝わった最新の農業技術を導入し、米の生産高が全国で最も多かったから。 | 4. 瀬戸内海の海上交通を支配し、西日本各地の物資を独占的に扱っていたから。 |
|--|---|---|--|
- 問5 11世紀後半、東北地方で起きた前九年合戦や後三年合戦などの戦乱を鎮圧した源義家が、東日本における武士の棟梁（指導者）としての地位を固めることができた歴史的背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 朝廷から戦功に対する恩賞が出ない中、義家が私財を投じて部下に報いたことで、武士たちとの間に強い主従関係が築かれたため。 | 2. 平氏一門を西日本へ追い払い、京都の朝廷から東日本全域の支配権を正式に認められたため。 | 3. 承久の乱において上皇方の軍勢を破り、朝廷に対する武士の優位性を決定づけたため。 | 4. 鎌倉に幕府を開き、御家人に対して領地の保証を行う「御恩と奉公」の仕組みを確立したため。 |
|--|---|--|--|
- 問6 12世紀半ばに京都で起きた保元の乱や平治の乱は、その後の日本社会のあり方を大きく変える契機となりました。これらの戦いにおいて、武士が朝廷内部の権力争いに動員されたことが政治に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 武士は有力な寺院や神社の勢力を抑制することに専念し、貴族に代わって宗教行事を司るようになった。 | 2. 朝廷内部の対立を解決するために武士の武力が不可欠となり、武士が政治の実権を握るきっかけとなった。 | 3. 朝廷は武士の武力を危険視し、武士をすべて農業に専念させて政治に関与させない仕組みを構築した。 | 4. 武士は朝廷から完全に独立し、地方の豪族を保護するための独自の自治組織を全国に広めた。 |
|--|---|---|---|
- 問7 12世紀後半、武士として初めて太政大臣に就任した平清盛は、大陸との貿易を積極的に進めて経済力を蓄えました。清盛が瀬戸内海の航路を整備し、現在の神戸市にあたる大輪田泊を改修してまで、積極的に貿易を行おうとした当時の中国の王朝名を答えてください。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 宋 | 2. 明 | 3. 元 | 4. 唐 |
|------|------|------|------|
- 問8 平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発達しました。この文化の名称と、その時期に広く使われるようになった文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|----------------|----------------|
| 1. 天平文化 — 漢字 | 2. 東山文化 — 漢字 | 3. 元禄文化 — 仮名文字 | 4. 国風文化 — 仮名文字 |
|--------------|--------------|----------------|----------------|
- 問9 平安時代初期に最澄が伝えた天台宗などの新しい仏教は、奈良時代の仏教が政治と密接に関わりすぎた反省から、どのような特徴を持って展開されましたか。最も適切な説明を選んでください。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 橋の建設やため池の築造などの社会事業を行い、民衆の間で直接布教した。 | 2. 阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば、誰でも極楽浄土へ行けると説いた。 | 3. 唐から来日した高僧が、僧侶が守るべき正しい戒律を授ける制度を整えた。 | 4. 人里離れた山の中に寺院を建て、厳しい修行を通じて国家の安泰を祈った。 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問10 平安時代中期、社会の混乱や災害への不安から、「念仏を唱えて阿弥陀如来にすがれば、死後に極楽浄土へ生まれ変わる」という教えが貴族から民衆へと広まりました。この信仰の名称と、当時の有力者である藤原頼通がその教えに基づいて建立した、極楽浄土の様子を再現したとされる建築物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|---------------|---------------|------------------|
| 1. 浄土教 — 平等院鳳凰堂 | 2. 真言宗 — 金剛峰寺 | 3. 禅宗 — 慈照寺銀閣 | 4. 天台宗 — 延暦寺根本中堂 |
|-----------------|---------------|---------------|------------------|
- 問11 平安時代後期、東北地方の平泉を拠点として三代にわたり栄え、極楽浄土をこの世に表そうと金箔で覆われた中尊寺金色堂を建立した一族を選びなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|----------|--------|
| 1. 桓武平氏 | 2. 足利氏 | 3. 奥州藤原氏 | 4. 北条氏 |
|---------|--------|----------|--------|
- 問12 平安時代中期の文化において、藤原頼通が京都の宇治に建立した平等院鳳凰堂の背景にある考え方や特徴として、最も適切な説明はどれか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. 死後に阿弥陀仏によって救われ、極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰を背景に建立された。 | 2. 平清盛が瀬戸内海の海上交通の安全を祈願し、安芸国の海上に建立した。 | 3. 奥州藤原氏が、東北地方の戦乱で亡くなった人々を供養するために建立した。 | 4. 聖武天皇が仏教の力で国を守るために、全国に建立を命じた国分寺の一つである。 |
|--|--------------------------------------|--|--|
- 問13 平安時代中期に、女性の手によって『源氏物語』や『枕草子』などの優れた文学作品が数多く生まれた背景として、最も適切な説明はどれか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 遣唐使を通じて唐の新しい文学様式が伝わり、女性の宮廷官吏がそれを模倣したため。 | 2. 漢字を簡略化した「かな文字」が考案され、日本特有の感情や情景を表現しやすくなったため。 | 3. 南蛮貿易によって活版印刷の技術が伝わり、女性の間でも執筆活動が容易になったため。 | 4. 武士が政治の実権を握り、実用的な知識よりも教養としての文学が推奨されたため。 |
|--|--|---|---|